

指定管理評価表(園田西生涯学習プラザ)

令和2年3月31日現在

施設概要	尼崎市立園田西生涯学習プラザ(尼崎市食満2丁目1-1) 開館時間:月曜日から土曜日 9:00~21:00、日曜日9:00~17:00(休館日:祝日・年末年始) 施設設置目的:教育基本法(平成18年法律第120号)第12条第1項の規定により奨励されるべき社会において行われる教育その他の生涯学習の拠点及び自治のまちづくりを支える拠点の提供 事業内容:園田西生涯学習プラザの使用に関すること及び施設の維持管理			
指定管理者の名称	尼崎中高年事業株式会社			
指定期間	平成31年4月1日~令和6年3月31日			
業務概要	園田西生涯学習プラザの管理業務①使用の許可、取消し等施設の使用に関すること、②使用料の徴収、減免及び還付、③施設及び供用備品の維持管理、④施設及び備品にかかる1件50万円未満の補修工事及び修繕、⑤利用状況等統計、その他			
利用状況等	項目名	令和元年度	平成30年度	平成29年度
	貸室利用者数	38,520 人	41,710 人	44,716 人
	貸室稼働率	32.58 %	34.19 %	34.85 %
	自主事業開催数	12 回	-	-
	自主事業参加者数	170 人	-	-
所管課・所管課長名	総合政策局園田地域振興センター園田地域課・松原 裕二			
評価対象期間	平成31年4月1日~令和2年3月31日			

評価項目	説明	評価	評価コメント
1 サービスの質の維持・向上		B	・利用者アンケートは常に実施しており、利用者の要望等の把握に努めている。 ・受付業務は、丁寧かつ迅速な対応ができています。 ・一方で、依然として利用率向上が課題であることから、新たな利用者の掘り起こしなどに取り組んでほしい。
自主事業・指定事業	計画に沿って、積極的に自主事業・指定事業に取り組んでいるか		
サービス向上	サービス向上の取組みがされているか		
施設利用者数	施設利用者の掘り起こしがされているか		
利用者要望の把握	利用者要望の把握がされているか		
事業計画性、透明性	事業が計画的に、かつ透明性を確保して実施されているか		
住民・利用者の参画	住民または利用者とのパートナーシップを推進しているか		
2 適正な施設の管理		A	・施設の保守点検等は、漏れなく実施している。 ・職員研修(パソコン研修)も企画し、職員の全員参加ができた。
施設保守・管理	施設の保守、管理が適正に実施されているか		
職員体制	合理的な配置か、責任体制が整った配置か		
危機管理	事故・緊急時の体制が十分に整備されているか		
個人情報管理	個人情報の管理が適正であるか		
職員研修	職員研修が十分に実施されているか		
3 収支・経費節減		A	プラザの剪定や植栽を自主的に行っている他、再委託契約方法は、見積もり合わせによるなど適正な方法により実施されている。
収支状況	収支の状況が適正かつ良好であるか		
経費節減の取組	経費節減の取組みがされているか、		
4 指定管理者の経営状況等		A	平成30年度から引き続き、適正な会計手続きがなされている。
会計状況	適正な会計手続きがなされているか(監査報告書等による)		
経営状況	経営状況は良好か(貸借対照表、損益計算書等による)		
5 その他		A	文書類等の資料は適切に管理されている。
文書等の管理	文書類、帳簿、備品、資料等が適切に管理されているか		
評価の実施	内部評価を実施しているか		

指定管理者選定に係る事業計画書の主な取組内容 【自主事業の実施】 「ツアーから脱出!海外フリー旅行のオススメ!」「青春切符の上手な使い方」「業種料理教室」「コーラス体験教室」「ペン習字体験教室」「手ピカジェル・押し花・絵手紙・バルーン」「このまの味わい方、活かし方」「新舞踊を踊りませんか!」「クリスマスワークショップ」「和だし体験講座」「ペーパーマッサージ&ママヨガ」「鉄道研究所」	左記に関する取組状況とその取組に対する評価 ・幅広い年齢層に対応した事業を企画実施している。 ・事業実施の際は、常時アンケートを実施し利用者ニーズの把握に努めている。
--	---

B	総合評価の理由、今後の課題等 ・4月から指定管理制度が導入され新しいメンバーでスタートしたことから、当初は受付業務の混乱も見受けられたが、現在は、親切かつ丁寧で迅速な対応でサービスの提供ができています。 ・施設の維持管理においては、日常のチェックリストや危機管理マニュアルが整備されており、法令で定められた定期点検も実施していることから、良好な状態に保たれている。 ・自主的に当プラザの植栽や剪定を行うことで、経費削減及び環境の向上だけでなく、植栽を通じて利用者や地域住民とのコミュニケーションの機会となっている。また、希望者には植物を提供するなど、親しみやすく、利用しやすい施設として活用されている。 ・新型コロナウイルスへの影響による施設の利用制限が掛かる中、非常時においても迅速に対応できる職員体制がなされている。 以上の点から、総合的に良好な管理運営を行っていることと評価できる。他方で、利用率向上を目指し、新たな利用者の掘り起こしに向けて、利用者のニーズの把握(登録グループとの懇談会、利用者との情報交換等)を充実させ、さらに積極的な施設の維持管理業務を進められるよう取り組む必要があることから総合評価をBとした。
----------	---

※ 評価は、A~Eの5段階評価とする。

※ 確認調査の結果をチェックリスト等に記入する。更に1~5の大項目ごとに評価を行った後、総合評価を行うこと。

※ A:非常に良好である又は非常に成果があった。 B:やや良好である又はやや成果があった。 C:取組状況の水準が普通である。

D:やや改善の余地があった。 E:多くの改善すべき点が見受けられる。